

業務継続計画（BCP）について

青森県 健康医療福祉部 高齢福祉保険課

● B C P とは

Business ・ ・ ・ 業務
Continuity ・ ・ ・ 継続
Plan ・ ・ ・ 計画

→ **業務継続計画**と呼ばれる。

- ・ 不測の事態が発生しても、**重要な事業を中断させない**ための方針・体制・手順を示した計画。

令和6年4月1日から策定は**義務**です！

● B C Pの重要性

災害が発生した場合・・・

- ・ 周囲の状況

- － 「建物設備の損壊」「インフラの停止」「人手不足」

→ 利用者へのサービス提供が困難となる可能性が高い

- ・ 利用者

- － 日常生活・健康管理、生命維持の大部分を介護施設等の提供するサービスに依存

→ **利用者の生活・健康・生命の支障に直結**

★他の業種よりも介護施設等はサービス提供の維持・継続の必要性が高い。

【業務継続計画】

1. 感染症対策
 - 感染症全般（流行性感染症を含む）
 - 人への健康被害
 - 感染拡大予防
2. 自然災害対策
 - 地震、津波、大雪、風水害等
 - 施設・設備、インフラへの被害
 - 地域的、局所的

どのように B C P に盛り込むの？

【感染症発症時の業務継続計画】

1. 平時からの備え

- ▶ 体制構築、整備
- ▶ 感染症防止に向けた取組の実施
- ▶ 備蓄品の確保等

2. 感染が疑われる人の発生

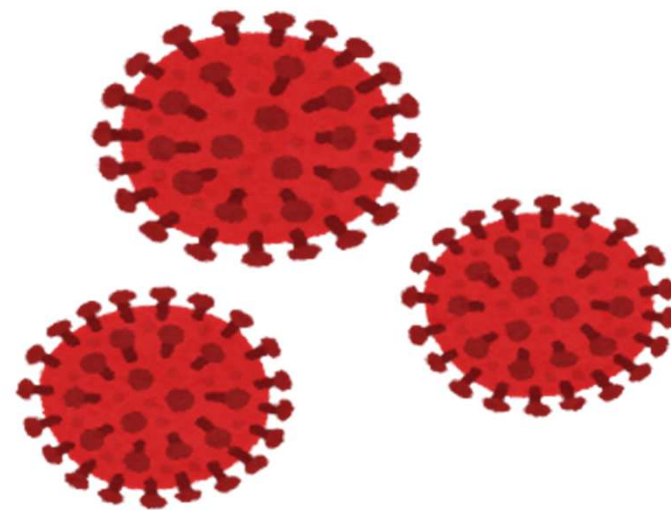
- ▶ 感染対策フローの確立

3. 初動体制

- ▶ 第一報
- ▶ 感染対策フローへの移行

4. 感染拡大防止体制の確立

- ▶ 感染拡大防止対策の実施
- ▶ 関係者との情報共有等



● B C Pの具体的内容について②

【自然災害に係る業務継続計画】

1. 体制の構築

- ▶ ハザードマップを確認（浸水想定区域の把握）
- ▶ 自治体公表の被災想定を整理

2. 平時からの備え

- ▶ 建物、設備の安全対策
- ▶ ライフラインが停止した場合の対策
- ▶ 必要品の備蓄など

3. 緊急時の対応

- ▶ BCP発動基準
- ▶ 対応体制等

4. 他施設及び地域との連携

- ▶ 体制の構築（他施設との連携）
- ▶ 被災時の職員派遣（地域との連携）



● B C Pの策定について

BCP様式、様式解説集は、以下の場所に掲載しています。

【青森県HP】
介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）

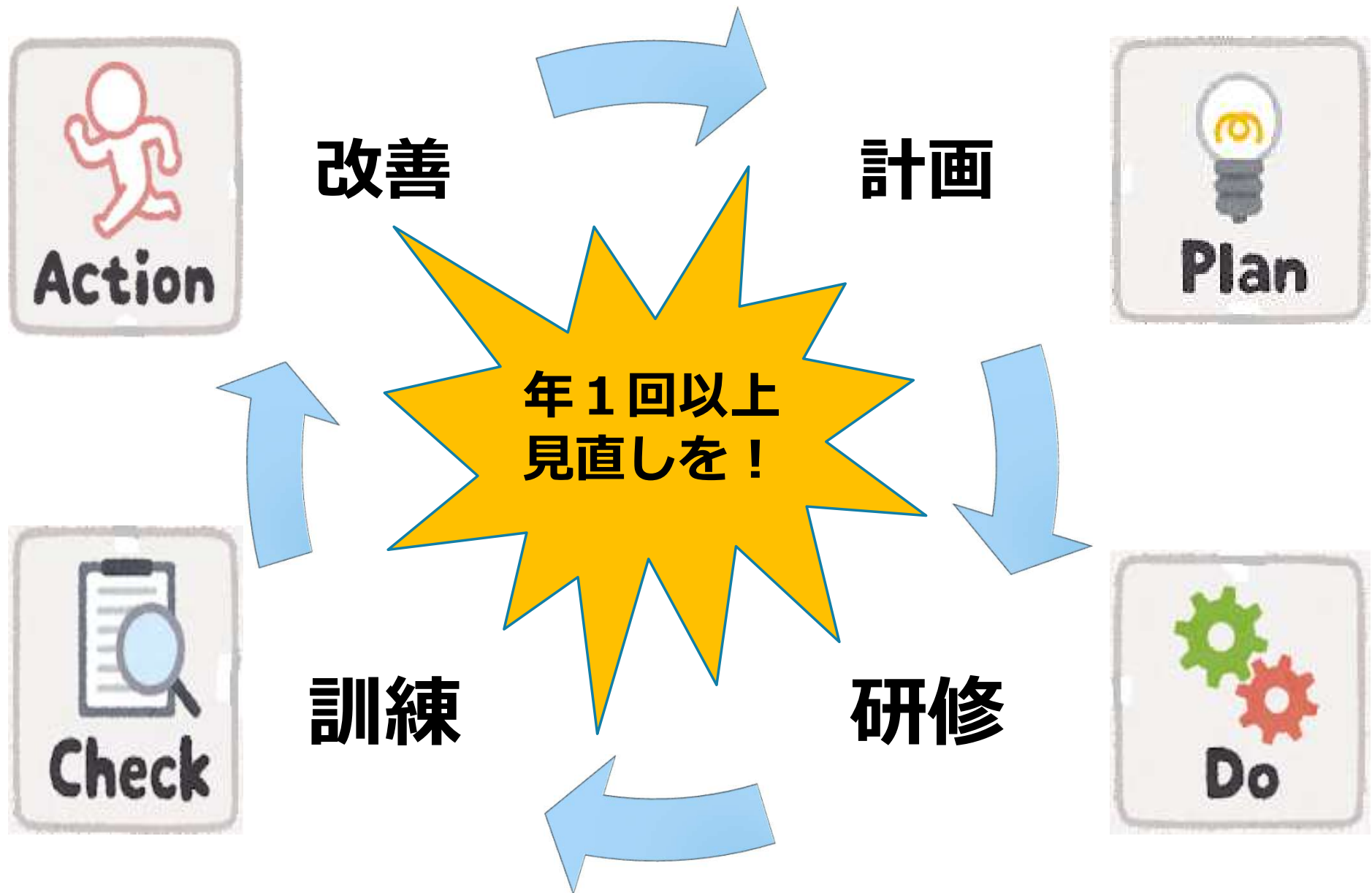
(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/koreihoken/kaigo_bcp.html)

感染症対応_様式1_推進体制の構成メンバー

施設・事業所の状況に合わせて、「感染対策委員会」等の体制も参考に、対策本部の体制を構築する。

担当者／部署名	対策本部における職務（権限・役割）	
	対策本部長	・対策本部組織の統括 ・緊急対応に関する意思決定
	事務局長	・対策本部長のサポート ・対策本部の運営実務の統括 ・関係各部署への指示
	事務局メンバー	・事務局長のサポート ・関係各部署との窓口
	関係部署（ ）	
	関係部署（ ）	
	関係部署（ ）	
	関係部署（ ）	
	関係部署（ ）	

● B C Pの策定後



●まとめ

B C Pは、

- ・ **要配慮者の多い介護施設では、様々な災害を想定した対策が必要**
- ・ **計画は①感染症災害と②自然災害の二本柱**
- ・ **計画→研修→訓練→改善… の繰り返し**

**災害はいつ起きるか分からない。
平時から、事前の計画・行動を！**